



2022年11月2日

各位

会社名 神鋼商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森地 高文
 (コード番号 8075)
 問合せ先責任者 総務部長 大島 幸雄
 (TEL 03-5579-5201)

通期業績予想の修正並びに 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）につき、下記のとおり決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 540,000	百万円 9,700	百万円 10,600	百万円 7,000	円 銭 790.00
今回修正予想（B）	577,000	11,900	12,000	8,800	1,000.00
増減額（B－A）	37,000	2,200	1,400	1,800	
増減率（%）	6.9%	22.7%	13.2%	25.7%	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	494,351	10,054	9,726	7,136	805.91

(2) 2023年3月期通期個別業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 365,000	百万円 6,500	百万円 4,200	円 銭 474.01
今回修正予想（B）	412,400	7,800	5,700	647.53
増減額（B－A）	47,400	1,300	1,500	
増減率（%）	12.9%	20.0%	35.7%	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	345,607	6,382	4,928	556.56

修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、鉄鋼セグメント、鉄鋼原料セグメント、非鉄金属セグメントを中心とした主要取引先の販売価格が市況等の影響により高値推移する好条件に支えられ、加えて円安による業績押し上げ効果もあり、業績は好調に推移しました。

2023年3月期通期の業績予想（連結）につきましても、おおむね現在の外部環境が維持されることを見込んでおりますが、国内外における半導体不足による自動車減産影響や、主原料価格の変動等の不確定要素も見込まれるため、現時点で判断できる諸条件を見直した上で、前回の業績予想から変更しております。

個別業績予想（第2四半期累計・通期）につきましても、同様に見直しを行いましたところ、当期純利益が、当初予想から大幅に増加する見込みです。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について（増配）

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年4月28日)	前年同期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	150円00銭	120円00銭	85円00銭
配当金総額	1,328百万円	—	752百万円
効力発生日	2022年12月6日	—	2021年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年4月28日発表)	120円00銭	120円00銭	240円00銭
今回修正予想	120円00銭	150円00銭	300円00銭
当期実績	150円00銭	120円00銭	240円00銭
前期実績 (2022年3月期)	85円00銭	160円00銭	245円00銭

修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つに位置付けており、企業体質の強化と将来の事業展開に必要な内部留保等を考慮しつつ、連結配当性向30%を目標に、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。当該方針に基づき、今般の業績予想修正を踏まえ、2023年3月期の第2四半期末（中間配当）を前回予想より30円増配し、1株当たり150円とすることを本日の取締役会において決議いたしました。また期末配当につきましても、前回予想より30円増配の1株当たり150円に修正することといたしました。その結果、年間配当金は1株当たり300円の予想となります。

(注) 上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

以上